

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
10 枚中 1 枚目

実施年月日	第 31 期 第 2 回 運営審議会		令和 2 年 2 月 3 日実施	
会 場	中央公民館 403 講座室		傍聴人	0 人
出席者	委員		阿部雄生、井上経久、笠原直美、木村伸明、塩田美幸、田代正孝、藤瀬竜子、祝健一郎、山田久美子	
	事務局	中央公民館	浅間直美、竹田由里子、土沼裕子、友坂直宏	
		鳥屋野地区公民館	小栗 敦	
		東地区公民館	片桐康正	
		関屋地区公民館	樋山光仁	
議題等	<p>議題・報告</p> <p>(1) 令和元年度公民館事業実施状況（中間報告）について</p> <p>(2) 令和 2 年度当初予算について</p> <p>(3) 令和 2 年度新潟市公民館事業の基本方針について</p> <p>(4) 令和 2 年度公民館事業計画について</p> <p>(5) その他</p>			
審議された議題及び報告について以下に記載する。				
浅間中央公民館長あいさつ				
(1) 令和元年度公民館事業実施状況（中間報告）について				
中央 浅間館長	<p>今回説明資料の様式を変更させていただきました。今までは、中央公民館とか関屋地区公民館というふうに各館ごとにまとめていたのですが、今回は今年度の基本施策ごとに事業を集めました。そして、報告のやり方も変更したいと思います。資料に基づいて基本施策ごとにピックアップしたもの、各施策 1 事業から 3 事業を報告いたします。なお、参考までに各館ごとの実績も参考という形で配付させていただきました。</p>			
中央 友坂事業担当 鳥屋野地区 小栗館長 東地区 片桐館長	<p>資料 1（1 ページ）により、令和元年度公民館事業実施状況中間報告（基本施策 1）を説明。</p>			
藤瀬議長	<p>説明はよろしいでしょうか。それでは、基本施策ごとに質疑応答とさせていただきます。委員の皆様、ここまでの説明でご意見、ご質問ありますでしょうか。</p>			

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
10 枚中 2 枚目

井上委員	<p>まず、今回からまとめ方が変わったということで、だいぶご苦勞があったかと思ひます。私個人的にはとても見やすくなったと思ひています。説明も本当にコンパクトでよかつたと思ひます。まず、ご担当の方のご努力に敬意を表したいと思ひます。もし、これで言うのであれば、例えば館名ごとに網掛けの個数を変えてみたりとか、あとは罫線のものを枠ごとに、例えば内側細線にしたりとか、そうするともっと見やすくなるのではないかと思ひますので、見せ方の工夫がもう少しあるとさらによくなるのではないかと思ひました。今の報告の中では東地区の水害についての工夫にとっても関心を持ちました。おそらく、新潟市域ということであれば、東地区のみならず、いろいろなことに展開できることだと思ひますので、各地域での各公民館ごとの新たな展開も期待したいと思ひています。</p>
藤瀬議長	<p>ありがとうございます。それでは、資料のさらなる改善に向けてのご意見、こういったいい事業を水平にというのでしょうか、ほかの館でも展開していくかというようなご意見を承りました。事務局でお答えいただいたほうがよろしいですか。</p>
中央 友坂事業担当	<p>資料についてはさらに改善をさせていただきまして、見やすいような形にしていきたくと思ひています。ありがとうございます。</p>
鳥屋野地区 小栗館長 東地区 片桐館長	<p>資料 1（1 ページ）により、令和元年度公民館事業実施状況中間報告（基本施策 2）を説明。</p>
藤瀬議長	<p>委員の皆様ご質問、ご意見等ありましたらお出しください。</p>
山田委員	<p>学・社・民の融合新潟市の大きなテーマですけれども、公民館の側からすると、学校の施設を使わせてもらうということはとても大きなメリットがあるのではないかと感じています。今ほどの駐車場の問題にせよ、家庭科室の利用にしてもそうです。公民館の施設は 20 人程度の定員の規模の調理室しかない館が多いと思うのです。学校の調理施設を利用させていただくと、おそらく 40 人規模で、別に指導台があつて、施設的にかなり余裕を持った事業ができるのだらうと想像します。また、参加される方々にとつても学校に足を運ぶ良い機会になるので、どんどんこういう連携を深めていただければいいと思ひます。</p>

藤瀬議長	<p>ありがとうございます。学校の施設を使わせていただくことのメリット、これからも引き続き連携をして事業を深めていただきたいというご意見だったと承りました。</p>
中央 友坂事業担当 鳥屋野地区 小栗館長 関屋地区 樋山館長	<p>資料 1（2 ページ）により、令和元年度公民館事業実施状況中間報告（基本施策 3）を説明。</p> <p>資料 1（3 ページ）により、令和元年度公民館事業実施状況中間報告（基本施策 4）を説明。</p> <p>資料 1（4 ページ）により、令和元年度公民館事業実施状況中間報告（基本施策 5）を説明。</p> <p>資料 1（4 ページ）により、令和元年度公民館事業実施状況中間報告（基本施策 6）を説明。</p> <p>資料 1（4 ページ）により、令和元年度公民館事業実施状況中間報告（基本施策 7）を説明。</p>
藤瀬議長	<p>ありがとうございます。それでは、7「その他」あるいはその前のところでも結構でございますが、質疑応答ございましたら、どうぞお出しください。</p>
井上委員	<p>鳥屋野地区公民館に質問です。個人的に、サークル育成事業（映画を楽しむ）はとても気になっています。現代的課題の 5 です。仕事柄もあるのですが、どのような作品を。結構人数も参加されているわけですが、何をされたのかと思ひまして。</p>
鳥屋野地区 小栗館長	<p>2 月にもう一度実施する予定にしていますが、基本的には上映できる映画というのは最新の映画ではないので、どちらかにあるようなものを借りてということになりますが、昔の映画を上映を 4 回実施をしながら、その中で継続的に映画の上映というものを通して仲間になって一緒に映画の上映をやっていきませんかというような方々を募りながら、今現在 3 回やって、2 月にもう 1 回やるということで、サークルとしては 10 名程度の方々が継続して、もう自分たちで選びながら見ていきたいという方々がお出ででしたので、その方々がサークルを間もなく結成をすることになると思いますので、新年度事業に、またのちほど説明しますがそういった方々とまた事業をやろうかというふうには思っております。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
10 枚中 4 枚目

井上委員	ありがとうございます。
(2) 令和 2 年度当初予算について	
中央 土沼管理担当 友坂事業担当	資料 2 により、令和 2 年度の当初予算について説明。
藤瀬議長	ありがとうございます。それでは、令和 2 年度当初予算についてご質問やご意見等がおありでしたらお話ください。山田委員お願いいたします。
山田委員	<p>新聞等の報道でもなかなか新潟市の財政上の問題からいろいろな事業の見直しを行われているというようなことも出されていて、公民館なんかはすぐ削られるのだろうなんて思いながら見ていたようなところもあるのです。でも、事業費の減少とか、こんなに皆さんよく頑張っていらっしゃるというのが正直なところですけども、本当にそういう意味では各職員の皆さん、各課の皆さんも工夫とか連携先との事業展開というご努力があるのだろうと思います。</p> <p>先ほどの事業の中間報告と関連するのですが、印象に残ったのは各課とも非常に長く続いている事業をお持ちで、もう何十年という事業があり、それはきちんとボランティアが育っていたり、次の世代というところにきちんとつながっていているということもお話の中でありました。今ほど、予算、財務との折衝の中で成果がなかなか見えにくいというようなご指摘もずっと受け続けているわけですが、長い目で見ればそういうボランティアが育っているということが大きな事業の成果ではないかと思うのです。地域コミュニティの事業に特化すれば、それはなかなか数字が見えにくいものかもしれないですけども、全体的な公民館の事業の中ではそういうボランティアが育ったりということもあるわけで、それが地元の人のパワーであったり職員の力量であったりということとつながっていて、成果ということが言えるのではないかと考えていますので、頑張ってください。</p>
藤瀬議長	ありがとうございます。心強いエールだったかと思います。本当に、私も伺っておりまして、財政的に縮小が求められる中で非常にいろいろな分野との連携でお金を既存の中で上手に使いながら事業あるいは実態をあまり低下させないという工夫を本当にされているという感じがいたしました。ますます、これから各方面との連携が必要になってくるのかと思いますので、ぜひその部分につきましてはよろしくお願ひしたいと聞きながら思いました。ほかの皆様はいかがでしょうか。笠原委員お願いいたします。

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
10 枚中 5 枚目

<p>笠原委員</p>	<p>先ほど、歳入のところでお部屋を貸したお金が入ってくるということですが、公民館全体の稼働率というかお部屋が空いている時間というか、どのくらいの割合で市民が使っているのか、どのくらいの割合で空いているのか、参考にその辺が知りたいと思いました。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>それでは、貸館の稼働率の状況をご質問かと思えます。事務局お願いいたします。</p>
<p>中央 土沼管理担当</p>	<p>私から、概要を説明させていただきます。新潟市内には、職員が常駐している「地区館」が 25 館ありますが、稼働率は立地の状況によってまちまちです。中央区内では 60 パーセント近くのところもありますのですが、郊外の館では 10 パーセント前後のところもあります。やはり、いろいろな理由があるのだと思います。例えば、クロスパルであれば公共交通機関が便利ということで、中央区内の方だけではなくて電車やバスを利用していろいろな所から人が集まりやすいという状況もあります。</p> <p>一方で、稼働率が低い施設の今後を考えた場合に、地域密着型といえますか、地元のコミュニティ協議会や利用団体が大切にご利用になっている地域の活動場所、拠点として運用していくことも必要です。</p> <p>先ほど、山田委員がおっしゃったのですが、新潟市全体の経営状況が厳しく、公共施設の整理を行わなければいけない中で、どういう部分を公民館はしっかり残さなくてはいけないのかということ、公民館内部でも検討し、皆様にもお諮りしていかななくてはと考えています。</p>
<p>(3) 令和 2 年度新潟市公民館事業の基本方針について</p>	
<p>中央 浅間館長</p>	<p>資料 3 により、令和 2 年度新潟市公民館事業の基本方針について説明。</p>
<p>(4) 令和 2 年度公民館事業計画について</p>	
<p>中央 浅間館長</p>	<p>中間報告と同じように、来年度、施策ごとにまとめた資料に基づき、新規事業中心に報告をさせていただきます。進め方も 1 施策につき二つから三つの事業の報告をさせていただきます。なお、2「家庭における教育力の向上」と、4「高齢者の学習支援や社会参加の促進」につきましては事業を選んで報告はいたしません、先ほど今年度の中間報告を先ほどさせていただきましたが、来年度も引き続き充実した内容で実施をしていきます。家庭教育については、中央公民館の取組みの中で、まだ形になっておりませんが、木村委員の明鏡高校とも連携させていただきたいと考えております。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
10 枚中 6 枚目

<p>中央 友坂事業担当 関屋地区 樋山館長 鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>資料 4（1 ページ）により、令和 2 年度公民館事業計画（基本施策 1）について説明。 資料 4（3 ページ）により、令和 2 年度公民館事業計画（基本施策 3）について説明。 資料 4（4 ページ）により、令和 2 年度公民館事業計画（基本施策 5）について説明。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>それでは、この分野につきまして、ご質問やご意見等おありでしょうか。では、私から 1 点質問させていただきます。今ほどご説明のありました、5「世代ごとに考える生活設計（マネープラン）」ですが、各世代ごとにとご説明がありましたが、具体的にどういう世代の方がわりといますか。どんなふうにお考えでいらっしゃいますでしょうか。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>まだ、最終的には決定をしているわけではないですが、今のところの考え方としては、結婚、出産の時期、30 代、40 代の働き盛りの時期、定年前後、それが定年前なのか、それとも定年の後なのか、そこを区別する必要があるのかどうかということが分からないのですが、大きく分けるとその 3 世代に分けようかと思っています。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>結婚、出産の時期、働き盛りの三、四十代、定年の前後辺りということでしょうか。ありがとうございます。</p>
<p>井上委員</p>	<p>映画館のことですけれども、これは新潟市の視聴覚センターからも借りてきているのですか。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>そうです。それと、新潟市の中でも確か新津で貸出はありますので、その辺からリストをもらいながら、サークルの人たちにはこれがいいというのを選びながらやっています。</p>
<p>井上委員</p>	<p>DVD や VHS はどうですか。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>VHS を映す機械がなかなかないので、DVD と 16 ミリの機械も借りながらやるときもあります。</p>
<p>井上委員</p>	<p>16 ミリを映写する方がいらっしゃるのですね。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
10 枚中 7 枚目

<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>職員でたまたま、その辺のことをよく分かるものがあるものですから、いずれにしてもできるようにしておかないといけないというように思っています。</p>
<p>井上委員</p>	<p>それであれば安心です。ご提案ですけれども、新潟県の生涯学習推進センターで、16 ミリフィルム講習会をやっています。もし、そこのサークルをご希望の方がいらっしゃったら、年に 1 回か 2 回しかないので、チャンスがあったら、興味があれば参加されるとご自身で映写できますので、そういった機会もあったらどうかと思いました。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>実は、そんなこともあるということで、実際にもうサークルで運営するのであれば、その辺も受講いただくかという話も出ております。</p>
<p>井上委員</p>	<p>分かりました。我々も映画館で働くプロではありますので、何かありましたらご相談いただければお答えしたいと思います。</p>
<p>東地区 片桐館長 関屋地区 樋山館長</p>	<p>資料 4（4 ページ）により、令和 2 年度公民館事業計画（基本施策 6）について説明。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>ありがとうございます。予算削減の中で、工夫によりいろいろと新規事業を計画していただいていると感じました。今のその他の部分で皆様、ご意見やご質問等おありでしょうか。</p>
<p>田代委員</p>	<p>この具体的な施策にかかわることではないのですけれども、関連するといえれば関連するような気がして。問題点として、私は使用団体連絡協議会という立場ですが、何年か前にクロスパル 10 周年記念行事ということをやったと記憶しています。その当時は使用団体連絡協議会に入っているサークルが確か 298 あったと思うのです。開館後、10 年の間に減った数は大体 10 サークルでした。10 年間かかって、10 サークルくらいしか減らなかった。当時は 298 あった。今年の登録団体数を聞いてみたら 243 団体だそうで、開館後 55 団体が消滅してしまったわけです。理由を聞いてみると、高齢化などで、会員が少なくなって解散というのが圧倒的ですが、その他の理由として、川を渡って向こうに行くと日報のメディアシップというビルがありますが、そこにもいろいろカルチャー教室がたくさんありますよね。そちらへ移ったとかという理由もあって、感想を聞くとすごくいいと。ばかいいというのは、私にするとばか悪いということなのです。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
10 枚中 8 枚目

	<p>要するに、公民館を利用して活動するサークルよりはるかに会費は高いわけです。けれども、協議会に入らなくてもいいし何もしなくてもいいと。向こうが何かあったら、手取り足取りかゆいところに手が届くくらいサービスしてくれる。ところが、公民館を使っていると会員の自主的なサークル活動ということもあって、施設側のサービスはあまりないということでカルチャースクールに移るとか。それから、定期利用をやっていると協議会なんかで、これも自主参加ですけれども、決まりは。しかし、実際はみんなが有無を言わず入りましょうというふうにやっている実態です。だから、気楽になかなか公民館の団体としておられない。協議会に入って何かしなければいけないのだろうということなのです。協議会といっても大した事をしていないのですということ、むしろ活動をなるべくしないといったらおかしいのですが、もうできないのですけれどもそんなようなことなのです。ここ一、二年の減り方がすごいのです。毎年、十二、三くらいずつサークルが消えていくという。新しくできるものもあるのですが、それよりはるかに倍くらいの数が減っていて、今年でいえば 24 サークルが消滅したわけです。これが来年止まるのかというと、私の感じではもっと違ふと。そうすると今、公民館事業というものはいろいろ公民館の皆さんを含めて、ここにあるように種をまいて育成しているわけです。それは、やがてサークルになって自分たちで運営していければ非常にいいわけです。それが定期的に利用して公民館の空き室を埋めていくというような、それが一番いいと思うのですが、既存の団体が疲れてしまっというか高齢化になってきて、できるよりも減るほうが多いとなると、日本の社会は人口減少だからしょうがないのです。やはり、危機感を私自身は感じているのですけれども、これは単に中央公民館だけなのか、他の館でもそういう傾向というものがあるのか教えていただけますか。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>ありがとうございました。田代委員からは使用団体からの減少につきまして、一つは実態をお伺いしたいということと、もしありましたらその部分も、例えば緩和する、あるいは食い止めるための何かお考えや取組等がおありでしたら併せて教えていただければと思います。事務局お願いいたします。</p>
<p>中央 土沼管理担当</p>	<p>利用団体の数についてですが、今、田代委員がおっしゃられたように、全ての館ではないですが、減少の傾向が見られます。定期利用でいうと、平成 30 年度と令和元年度のサークルを比較しますと減っています。公民館全館の合計で、新規登録の増加分と解散による減少分を合わせてですが、手持ちの数字ですが、前年度比でマイナス 4 団体です。</p> <p>ただ、会員数については、去年と比べると 660 人減少という数字が出ていますので、一つ一つのサークルの会員が少しずつ減っているのかという気がしま</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
10 枚中 9 枚目

	<p>す。新規登録の団体を増やすことで公民館の利用を増やしていこうという考え方も大事だと思いますし、田代委員が考えておられるように既存のサークルの利用の回数を増やしたり、どうやったらより使い易くなるのかということも考えていきたいと思います。中央公民館では田代委員の所属しておられる使用団体連絡協議会からご意見を伺っていますし、また各館でも同様のやり方で、利用団体の声を聞いて、毎年、集積をしています。制度的な部分があって、すぐにはできないこともありますが、各館の職員が集まって検討している専門の部会がありますので、今日頂いた意見もそういった場で話をして、どうやっていったら良いのだろうといったことは今後も考えていきたいと思います。ただ、正直なところ、特効薬というか、すぐに利用団体や利用件数の増加に繋がる方策が見えていないのが実情です。</p>
藤瀬議長	補足ありますか。
中央 浅間館長	<p>今、中央公民館のサークルの傾向について話をさせていただきました。中央公民館は確かに委員のおっしゃるとおり、メディアシップというものができたせいもあるのかもしれません。一方、公民館全体のサークル数はここ数年は上がったり下がったりしていて、大体 3,800 登録団体数が例えば 3,815 だったり、3,849 だったりしています。そして、どうやったら利用しやすい公民館となるかを我々職員でも考えていきたいと思っております。先ほど報告もありましたが、新規の事業で今までとても高齢者の人が多かったから、今度は少し若い別の世代だったり、ランニングに興味を持っている人から利用してもらえないかという狙いで新しい事業を行っていきたくて考えております。ですから今利用している団体の方たちにとって使いやすい公民館となるように、それから、今まで公民館を利用していただかなかった方たちにも目を向けていただくような、そういった事業の面からと、両面から利用者を増やすような取組をしていきたいと思っております。</p>
藤瀬議長	<p>それでは、引き続き、登録されている団体には、いかにしたら公民館が使いやすくなるのかという働きかけ、ご検討と、それからまだご利用のない方々にはどうやったら使っていただけるか、あるいは馴染んでいただけるかというご検討、2本の視点からますます拡大できるように実施をしていただきたいと思います。ありがとうございます。</p> <p>それでは、時間になりました。用意しておりました議題はここまででございます。これで、本日より予定されました事項はすべて終了いたしましたので、ここからは事務局にお戻りいたします。委員の皆さんに感謝いたします。ありがとうございます。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
10 枚中 10 枚目

事務局	<p>いました。</p> <p>事務局から連絡事項等はありません。</p> <p>本日は長時間ではありましたが、大変ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、第 31 期第 2 回中央公民館運営審議会を閉会いたします。</p> <p>第 31 期の委員の皆様には引き続き令和 2 年度のご審議をよろしく願いいたします。</p> <p>本日は、大変ありがとうございました。</p>
-----	---